

## 第28回加西市公共交通活性化協議会の協議結果について

### ■協議実施概要

- 協議実施日（回答書締切日）  
平成28年7月12日（火）
- 協議参加者  
19名

### ■協議結果

- 協議事項1  
ご意見（別紙）をもとに別添のとおり修正しました。

(別紙)

第28回加西市公共交通活性化協議会のご意見について

同意・不同意の別	ご意見
同意	地域公共交通のサービスは運賃だけでなく、路線・系統、運行ダイヤ、車両、バス待ち環境、情報提供などが適切に充実し、持続することが重要となります。今回の運賃低減化はやや唐突感がありますが、これを好機として、より地域の人々のモビリティの向上を目指すものとする必要があります。
同意	答申案は、留意事項の列挙のみで肝心の施策実施の是非に関する意見が記されていないように思います。実施の是非に関する意見を付記してはいかがでしょうか。
同意	運賃軽減策について協議会での意見があったとおり十分な議論が必要だと思います。また、この施策についての費用・効果についても検証が必要です。
同意	まずは導入し、利用者を増やすことが重要。 利用者が増えれば、幅広い運行へとつながることになると考えます。
同意	コミバス及び重複路線における路線バスによる市内移動について、乗車運賃を無料化することであるが、路線バス事業者が受ける損失補てんを担保していただきますようお願いします。
同意	夏休み等に子どもの利用料金を半額にして公共交通の利用を学習するのは大変よいチャレンジだと思いますが、その一方で障がい者や妊婦さん等はバス停までの移動やバスのステップへの乗り降りそのものが問題であり、バスを無理に利用してもらうのに問題があります。動きにくい方々にはそれ相応の移動手段があり、それらを分けた考え方をする必要があります。真の移動の助けになる方法も用意する必要があるでしょう。
同意	割引をコミバスだけでなく、北条鉄道にも広げる努力をすること。 コミバスにもはッピーバスの様な努力をして欲しい。

頂きましたご意見は、関係者と対応するとともに、次回以降の協議会運営に活かしてまいります。

(別添)

加西市長 西村 和平 様

加西市公共交通活性化協議会  
会長 佐伯 武彦

### 加西市コミュニティバスの高齢者等に対する運賃軽減施策について

平成28年5月26日付け加ふ人第82号で依頼のあった、見出しの施策について、市民のモビリティや生活の質の向上に資する可能性のある施策であると判断いたします。ただし、施策の実施にあたっては下記の内容に十分留意くださるよう意見を付して回答いたします。

#### 記

##### 1. 既存交通機関との役割分担と相互利用の促進

コミュニティバスの利便性向上のみならず、既存交通機関との役割分担に配慮するとともに、加西市全体として利便性の高い交通ネットワークを構築すること。

##### 2. 運賃軽減施策以外の施策の検討

運賃軽減施策による経済的インセンティブの付与とともに、運行ルートや時刻表、乗り継ぎの改善、各種モビリティマネジメントの実施、地域主体型交通の導入など多様な施策の実施により、地域住民のモビリティ向上とそれによる市民生活の向上や地域の活性化を図るよう工夫すること。また、まちづくり施策など公共交通以外の施策とも連携を図り、高齢者支援、子育て支援、歩くまちづくりの推進といった本施策導入の目的が達成されるよう留意すること。

##### 3. 効果検証の実施と今後の実施形態の検討

運賃軽減施策の実施について一定の試行期間を設け、今回の事業の効果検証や運用方法の改善検討を行うこと。また、効果検証の実施にあたっては、運行事業者と協力し、施策実施前後の比較により利用状況を多面的に把握できるよう工夫すること。さらに、今後の運用方法についても試行期間の状況を踏まえるとともに、社会的・財政的な観点を含めた持続可能性に留意するなど、当協議会も活用してより適切な方策の検討を行うこと。